名取市立那智が丘小学校 学校だより



令和5年8月23日·№5

やさしく Y かしこく K たくましく T みとめ**あい** まなび**あい** きたえ<mark>あい</mark>



在籍児童数 172名

8・9月の生活目標【進んであいさつをしましょう】

Let's Communication !

校長 新田 聡

33日間の夏休みが終わり、本日全校で集会を行いました。4名の転入生を迎えて I 72名となった児童へ、次のような話をしました。

みんなの笑顔と元気な声に会えて,とても嬉しいです。良い夏休みを過ごせたのだと 思います。

さて、I 学期の後半も、私からのお願いは一つだけです。友達や先生、家族や地域の 方々とたくさん話をして、お互いのことをよく理解し合うようにしましょう。相手も、 自分も大切にする気持ちで、いつも話している『思いやりのキャッチボール』を何度も 繰り返し、楽しい毎日にしましょう。

また,全国学力・学習状況調査の中に,日常生活等についての児童への質問があります。国語 や算数の結果とともに「クロス集計」としてたいへん興味深いデータが得られます。

以下は、2教科の正答率が特に高い児童の傾向です。

- ・朝食を毎日食べている。(家族そろって)
- ・自分には良いところがあると考えている。(認められている)
- ・読書が好きである。(理解、環境が良い)
- ・今住んでいる地域の行事に参加している。(近い存在である)
- ・地域や社会をよくするために何かしてみたいと思っている。(興味、関心が高い)

さらに小学校では、30年以上前から小学校における外国語教育について検討が始まり、3年前からは外国語(英語)が教科となっています。

その目標は,

- ①コミュニケーションの基礎技能(読む・聞く・話す・書く)の育成
- ②コミュニケーション能力(情報、考えの表現、やり取り)の育成
- ③コミュニケーションの意欲(異文化理解、他者配慮)の育成

これらに共通するのが、『コミュニケーション』だと、お気づきになられたでしょうか。

学校では、教科の授業をはじめ、すべての教育活動で、『対話』や『協働』での学びを積極的に取り入れ、「現在求められている学力」を育成し、変化の激しい時代を生き抜く力を身に付けるべく、日々たくさんの『コミュニケーション』を生み出す努力を続けています。もちろん小学校期に必要な、Try&Errorを繰り返しながらになりますが、どうか温かく見守っていただければと思います。







「特別タイム」について

9月より、子供たちの充実した教育活動のための「特別タイム」を設定 しています。「特別タイム」の日の下校時刻は以下の通りです。

○5校時限の学年…14時05分

○6校時限の学年…14時55分

下校後の帰宅時間につきまして、御家庭での対応のご協力をよろしくお願いいたします。



e メッセージへの移行について

☆ e メッセージの登録はお済みですか?

これまでの「リーバー」から名取市で共通して利用することとなった「e メッセージ」への移行を お願いしております。お手数をおかけしておりますが、ご協力をお願いいたします。

8・9 月の予定

8/23日(水) 夏休み後全校集会(4校時限)

給食・弁当なし 下校時刻 12:00

25日(金) スクールカウンセラー来校日

全校5校時限下校時刻14:30 28日(月)

29日(火) 委員会活動 身体計測(1・2・3年)

30日(水) 身体計測(4・5・6年)

9/1日(金) 特別タイム

5日(火) 読み聞かせ(4・5・6年)

クラブ活動9見学会

7日(木) スクールカウンセラー来校日

8日(金) 6年校外学習(市歴史民族資料館) たてわり清掃

2年PTA行事(給食試食会)

11日(月) 特別タイム

12日(火) 3年校外学習(生協) クラブ活動の最終日

13日(水) 5年野外活動結団式

14日(木) 5年野外活動(花山)(~15日) 1年PTA行事(給食試食会)

18日(月) 敬老の日

19日(火) 特別タイム 5年野外活動解団式 委員会活動

20日(水) 6年心の劇場

3年校外学習(洞口家)

21日(木) 全校5校時限

22日(金) 全校5校時限

23日(土) 秋分の日

25日(月) 全校4校時限(~29日)

教育面談(~29日)

26日(火) 朝会

28日(木) 1年校外学習(動物園)

6の付く日はノーゲームデー

11日は防災学習日 第3日曜は「家庭の日」

22 日は飲酒運転根絶運動の日

那智っこ すくすく

元気な体と心の成長のために…眠る大切さ

古くから伝わる「寝る子は育つ」ということわざ が、医学的にも立証されつつあることは、ご存知の 方も多いと思います。同時に、寝不足の子供は、脳 の前頭葉の働きが低下するといった研究報告もあ ります。

前頭葉は意欲や感情制御、判断や社会性などに関 わる機能を担います。大人を対象とした研究から、 寝不足が原因でやる気が出なくなったり、キレやす くなったり、注意力・判断力が落ちることが確認さ れており、子供でも同様のことが起きるとされてい ます。学習への集中力の向上だけでなく、「10~ 18歳には『こころの脳』が発達する」とも言われ、 論理的思考力や感情の安定を担うセロトニン神経 は正しい睡眠でよりよく育つのだそうです。コミュ ニケーションを円滑に行う力を高めるためにも、睡 眠が大切であることが分かります。(成田奈緒子著 「『発達障害』と間違われる子どもたち」より)

4月に6年生を対象にして行われた全国学力学 習状況調査の「児童質問紙」の結果で、本校の6年 生は、ほとんどの児童が毎日決まった時刻に寝て、 決まった時刻に起きていると答えています。睡眠時 間の統計は出ていませんが、6年生ですと9時間位 は必要とされているようです。ご家庭でしっかりと お子さんの健康管理をしていただけていることと 感謝いたしております。今後とも、保護者の皆様と 共に、子供たちの元気な体と心のために尽力してま いりますので、ご協力をよろしくお願いいたしま す。

